

臨床検査技術学科【基礎分野】



必修科目



選択必修科目



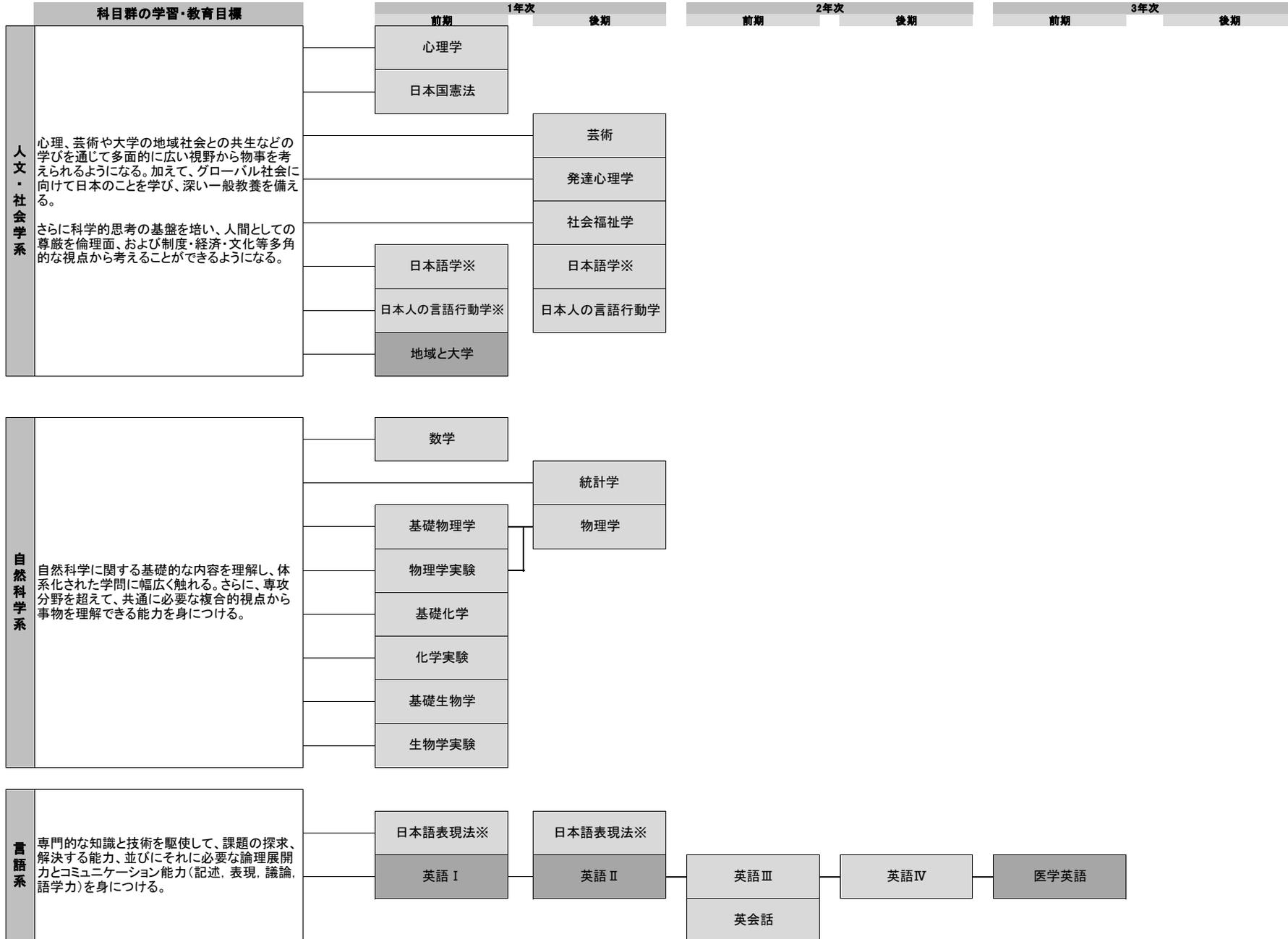
選択科目

★太い線は、科目間の関連を示します。

★4年次の該当科目はありません。（※複数開講科目）

■学習・教育目標■

幅広い分野にわたって教養を養い、生命の尊厳と人権の尊重を基盤とした倫理観と、日常場面、職場、研究の場において必要となる基礎的な外国語によるコミュニケーション能力を併せ持つ人材を養成する。



臨床検査技術学科【専門基礎分野】

必修必修科目

選択必修科目

選択科目

★太い線は、科目間の関連を示します。

★4年次の該当科目はありません。

医療チームの一員として社会の要請に応えられる臨床検査技師になるために、医学の基礎および保健衛生領域に関する知識を修得し、様々な分野にわたる臨床検査の専門科目を学ぶための基礎を構築することを目的とする。

■学習・教育目標■

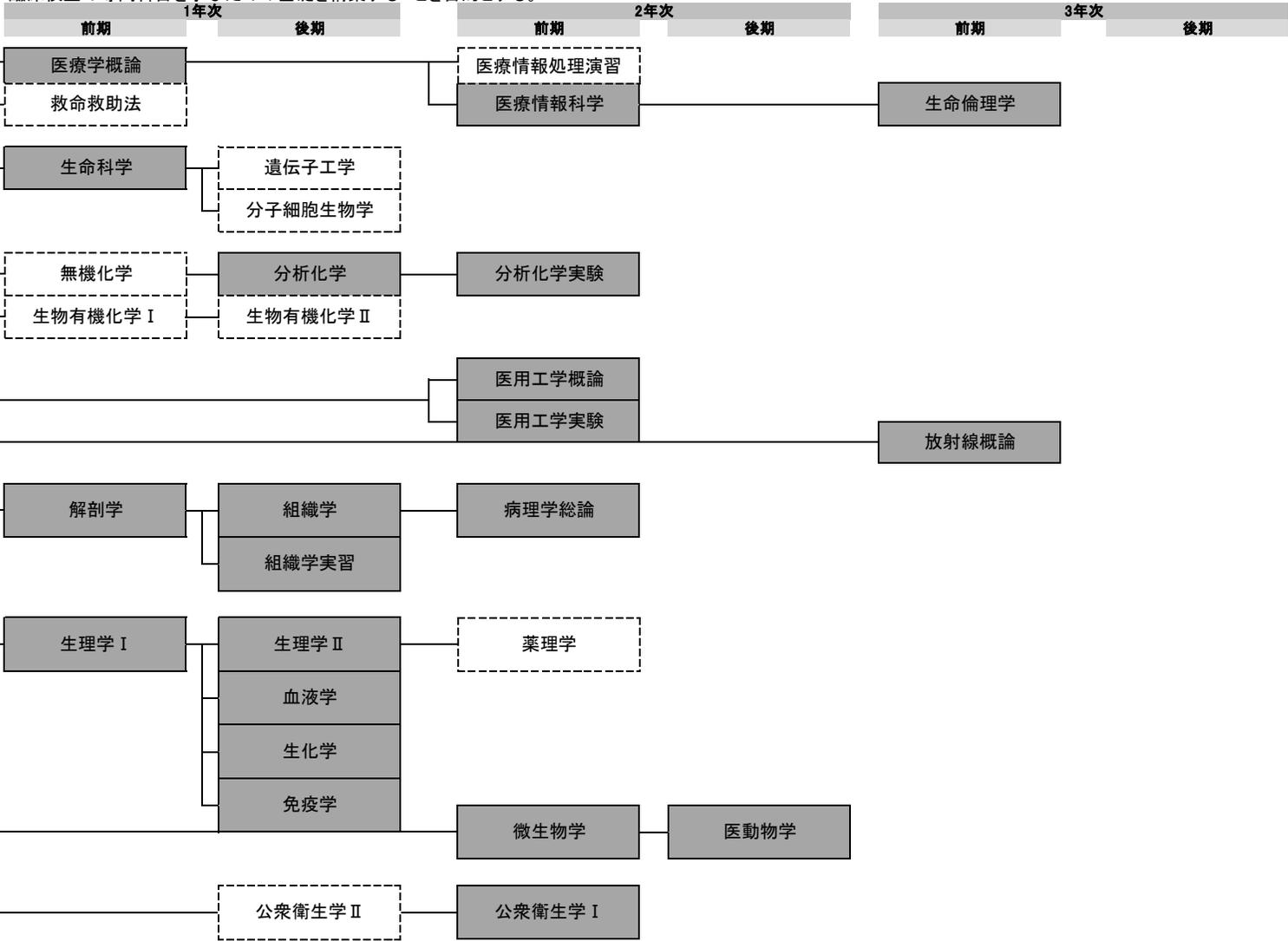
科目群の学習・教育目標

学科基礎系

自然科学に関する基礎的な事柄を幅広く学び、複合的なものの見方、考え方を養う。また、医学、医療分野の専門科目を学ぶ上で必要となる基本的なものの考え方についても養う。

基礎医学系

人体の構造と機能について、解剖学、生理学、生化学を体系的に学び、知識を深める。また、血液学や免疫学を通じて体内環境の維持の仕組みを理解する。これらの基礎的な知識をもとに病的な状態とは何か、その原因と発生機序、また診断について学ぶ。また、ヒトの生活圏における外来物のかかわりを微生物学および医動物学などを通じ知り、感染症に関する知識を養う。さらに、疾病予防や健康増進にむけた取り組みに参画するため、公衆衛生学を通じて、われわれが抱えている医療にまつわる問題、解決方法などを考える機会をもつ。



臨床検査技術学科【専門分野】

必修科目

選択必修科目

選択科目

★太い線は、科目間の関連を示します。

医療チームの一員として社会の要請に応えられる臨床検査技師になるために、特に以下の点を重視して教育を展開する。

- ・専門分野の講義と実習は、生体および検体分析に関する専門的知識と技術を修得し、検査値と病態との関係を理解することおよび検査と病態との関連を様々な角度から分析できることを目指し、総合的な解釈・判断能力を身につけることを目標とする。
- ・臨地実習は、検査の実践を学ぶとともに、医療機関における臨床検査技師の役割や患者対応の仕方、チーム医療への参画などを見聞し、医療人に求められる態度・技術・知識や価値観の修得を目指す。
- ・卒業研究は、問題解決の方法論(研究目標と仮説の立て方、実験・検証の仕方、結果解釈と考察)を学び、より深い専門知識や技術の修得を目指す。

■学習・教育目標■

科目群の学習・教育目標

